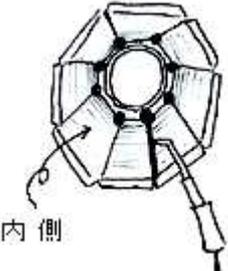
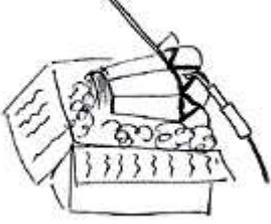


No.5キット グースネックランプ

説明ビデオと型紙はキット詳細ページよりご覧ください。

<https://sg-mille.shop-pro.jp/>

<p>内容</p> <ul style="list-style-type: none"> * ガラス2色（濃・薄） * グースネックベース * 金具 * 電球 			
<p>①薄い色のガラスで台形と三角を8枚ずつ、濃い色のガラスで銀杏型を8枚とります。手作りガラスですので、好きな方を表にお使いください。</p>	<p>②それぞれカットした後、ルーターで整えコパテープを巻きヘラでなじませます。</p>	<p>③台形2枚（長い辺の方を上向き）を型紙のランプの根本の形に合わせ、ガラス同士の接点（●の部分）を点付けします。順に一枚ずつ点付けして八角形を作ります。</p>	<p>④八角形ができたら金具に乗せて（径の大きい方を上向き）、中央になるように位置を調整します。</p>
			
<p>⑤そのままの状態、金具とガラスの接点（●の部分）に点付けします。金具が固定できたら、横に倒して八角形の内側のラインを本ハンダします。 ※金具の外側（ランプベースに取り付ける部分）にハンダが付かないよう気をつけましょう。</p>	<p>⑥八角形が崩れないよう常に形を整えながら、外側のラインも本ハンダします。ダンボールに新聞紙を丸めて入れたものを利用し、ハンダ面が水平になるように作業をしましょう。</p>	<p>⑦三角ピースを2枚、台形ピースとの接点（●の部分）で点付けし、さらに銀杏型ピースを三角ピースとの接点（○の部分）で点付けします。同様に、三角と銀杏を交互に点付けしていき、半分固定できたら内側の部分のみ本ハンダしておきます。</p>	<p>⑧残り半分も点付け固定して、内側の部分のみ本ハンダします。きれいな形に整えながら作業をします。</p>
			
<p>⑨ダンボールに新聞紙を丸めて入れたものを利用して、三角・銀杏型ピースの外側のラインを本ハンダします。銀杏の縁もハンダをつけてハンダ付け完成です。</p>	<p>⑩よく洗って、パティナー処理をしてください。</p>	<p>⑪ランプベースの先端のネジ3個をゆるめ、出来上がったスタンドの金具をはめ、ネジを締めます。</p>	

(※1)点付け： 仮留めとも言います。ガラスピース同士の接点にフラックスを塗りハンダを点状に付けてピースを固定する作業。

(※2)本ハンダ： コパテープの表面全体にハンダを盛り付ける作業。フラックスをたっぷり塗りかまぼこ状にきれいに盛り付けましょう。